

令和 7 年度

年間授業計画

教科

地歴

科目

日本史演習β

教科：地歴

科目：日本史演習β

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年

教科担当者：	BCD組	難波	E組	難波	F組	難波							
使用教科書：	日本史探究 実教出版												

教科 地歴 の目標：

【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察し、社会に見られる課題の解決に向けて構想する力、考察・構想したことを効果的に説明し、議論する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、課題を解決する態度を養い、多面的・多角的な考察を通して国民としての自覚、国土や歴史に対する愛情、他国を尊重することの大切さについて自覚を深める。

科目 日本史演習β の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えたとともに、諸資料から我が国の歴史に関する情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、多面的・多角的に考察し、歴史に見られる課題を把握し構想する力や、考察・構想したことを説明したり、議論する力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、主体的に探究する態度を養うとともに、日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国を尊重することの大切さについての自覚を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単 元 1 南北朝の動乱	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	南北朝の動乱に関する知識を身に付けさせる。	南北朝の動乱	南北朝の動乱に関する知識が身についたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	7
	南北朝の動乱に関し、思考判断し、適切に表現させる。	教科書・資料集	南北朝の動乱に関し、思考判断し、適切に表現できたか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	南北朝の動乱に関し、主体的な学びに取り組ませる。	パワーポイント	南北朝の動乱に関し、主体的な学びに取り組んだか。				
	単 元 2 室町幕府の政治と外交	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	室町幕府の政治と外交に関する知識を身に付けさせる。	室町幕府の政治と外交	室町幕府の政治と外交に関する知識が身についたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	7
	室町幕府の政治と外交に関し、思考判断し、適切に表現させる。	教科書・資料集	室町幕府の政治と外交に関し、思考判断し、適切に表現できたか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	室町幕府の政治と外交に関し、主体的な学びに取り組ませる。	パワーポイント	室町幕府の政治と外交に関し、主体的な学びに取り組んだか。				
	定期考査（第1学期中間考査）/返却と解説			○	○	○	2
	単 元 3 室町社会の展開と応仁の乱	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	室町社会の展開と応仁の乱に関する知識を身に付けさせる。	室町社会の展開と応仁の乱	室町社会の展開と応仁の乱に関する知識が身についたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	7
	室町社会の展開と応仁の乱に関し、思考判断し、適切に表現させる。	教科書・資料集	室町社会の展開と応仁の乱に関し、思考判断し、適切に表現できたか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	室町社会の展開と応仁の乱に関し、主体的な学びに取り組ませる。	パワーポイント	室町社会の展開と応仁の乱に関し、主体的な学びに取り組んだか。				
	単 元 4 戦国大名の分国経営	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	戦国大名の分国経営に関する知識を身に付けさせる。	戦国大名の分国経営	戦国大名の分国経営に関する知識が身についたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	7
	戦国大名の分国経営に関し、思考判断し、適切に表現させる。	教科書・資料集	戦国大名の分国経営に関し、思考判断し、適切に表現できたか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	戦国大名の分国経営に関し、主体的な学びに取り組ませる。	パワーポイント	戦国大名の分国経営に関し、主体的な学びに取り組んだか。				
	定期考査（第1学期期末考査）/返却と解説			○	○	○	2

令和 7 年度

年間授業計画

教科

地歴

科目

日本史演習β

教科：地歴

科目：日本史演習β

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年

教科担当者：	BCD組	難波	E組	難波	F組	難波								
使用教科書：	日本史探究 実教出版													

教科 地歴 の目標：

【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察し、社会に見られる課題の解決に向けて構想する力、考察・構想したことを効果的に説明し、議論する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、課題を解決する態度を養い、多面的・多角的な考察を通して国民としての自覚、国土や歴史に対する愛情、他国を尊重することの大切さについて自覚を深める。

科目 日本史演習β の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えるとともに、諸資料から我が国の歴史に関する情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、多面的・多角的に考察し、歴史に見られる課題を把握し構想する力や、考察・構想したことを説明したり、議論する力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、主体的に探究する態度を養うとともに、日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国を尊重することの大切さについての自覚を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
2 学 期	単 元 5 占領と民主化政策	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	占領と民主化政策に関する知識を身に付けさせる。	占領と民主化政策	占領と民主化政策に関する知識が身についたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	7
	占領と民主化政策に関し、思考判断し、適切に表現させる。	教科書・資料集	占領と民主化政策に関し、思考判断し、適切に表現できたか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	占領と民主化政策に関し、主体的な学びに取り組ませる。	パワーポイント	占領と民主化政策に関し、主体的な学びに取り組んだか。				
	単 元 6 独立と日米安保体制の形成	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	独立と日米安保体制の形成に関する知識を身に付けさせる。	独立と日米安保体制の形成	独立と日米安保体制の形成に関する知識が身についたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	7
	独立と日米安保体制の形成に関し、思考判断し、適切に表現させる。	教科書・資料集	独立と日米安保体制の形成に関し、思考判断し、適切に表現できたか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	独立と日米安保体制の形成に関し、主体的な学びに取り組ませる。	パワーポイント	独立と日米安保体制の形成に関し、主体的な学びに取り組んだか。				
	定期考査（第2学期中間考査）/返却と解説			○	○	○	2
	単 元 7 高度経済成長下の日本	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	高度経済成長下の日本に関する知識を身に付けさせる。	高度経済成長下の日本	高度経済成長下の日本に関する知識が身についたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	7
	高度経済成長下の日本に関し、思考判断し、適切に表現させる。	教科書・資料集	高度経済成長下の日本に関し、思考判断し、適切に表現できたか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	高度経済成長下の日本に関し、主体的な学びに取り組ませる。	パワーポイント	高度経済成長下の日本に関し、主体的な学びに取り組んだか。				
	単 元 8 「国際化」する経済大国	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	「国際化」する経済大国に関する知識を身に付けさせる。	「国際化」する経済大国	「国際化」する経済大国に関する知識が身についたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	7
	「国際化」する経済大国に関し、思考判断し、適切に表現させる。	教科書・資料集	「国際化」する経済大国に関し、思考判断し、適切に表現できたか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	「国際化」する経済大国に関し、主体的な学びに取り組ませる。	パワーポイント	「国際化」する経済大国に関し、主体的な学びに取り組んだか。				
	定期考査（第2学期期末考査）/返却と解説			○	○	○	2

令和7年度年間授業計画教科地歴科目日本史演習β

教科地歴科目日本史演習β

単位数2単位

対象学年組：第3学年

教科担当者：	BCD組	難波	E組	難波	F組	難波							
使用教科書：	日本史探究 実教出版												

教科	地歴	の目標：
【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察し、社会に見られる課題の解決に向けて構想する力、考察・構想したことを効果的に説明し、議論する力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、課題を解決する態度を養い、多面的・多角的な考察を通して国民としての自覚、国土や歴史に対する愛情、他国を尊重することの大切さについて自覚を深める。	

科目	日本史演習β	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えるとともに、諸資料から我が国の歴史に関する情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、多面的・多角的に考察し、歴史に見られる課題を把握し構想する力や、考察、構想したことを説明したり、議論する力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、主体的に探究する態度を養うとともに、日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国を尊重することの大切さについての自覚を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
3 学 期	単元9 学習内容のまとめ	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	教科の学習内容に関する知識を身に付けさせる。	学習内容のまとめ	教科の学習内容に関する知識が身についたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6
	教科の学習内容に関し、思考判断し、適切に表現させる。	教科書・資料集	教科の学習内容に関し、思考判断し、適切に表現できたか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	教科の学習内容に関し、主体的な学びに取り組ませる。		教科の学習内容に関し、主体的な学びに取り組んだか。				
	単元10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単元11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単元12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（学年末考査）/返却と解説						